

学会通信 (一九九八年七月・九月)

二、学会員活動

緒形 康

「中国の政治経済の現状」(『軍縮問題資料』九月号)、「三民主義」(『阿Q正伝』「毛沢東語録」(『鶴田清一・野家啓一編』二〇世紀を震撼させた一〇〇冊) 出窓社、九月)

河辺 一郎

「日本の大國化と平和憲法——国連政策の視点から」(『歴史地理教育』八月号)

黄 英哲

「試論日提時期台湾大衆文学」(中央研究院中国文哲研究所主編「文芸理論与通俗文化研討会」報告、八月七日)、「台湾大衆文学」(全十巻、共編)台湾・前衛出版社、八月)

高 明潔

「中国の少数民族」(愛知大学短期大学部オープン・カレッジ「二世紀の世界と中国」講演会、九月二六日)

古森利貞

「日中関係の回顧と今後の対応」(社会文化史学会、於国立教育会館、七月三一日)

嶋倉民生

「対外開放後の中国の貿易変化——東アジア諸国と日本の機械類貿易との対比を中心に」(ブレイメン大学・愛知大学共同研究シンポジウム「東アジアの発展とシュンペーター理論」、九月三日)

張 琢

「当今中国農村基層社区組織の変遷」(「家庭・社区・大衆心理変遷」国際学術討論会、於蘇州大学、八月二四日・二七日)、「從發展學視角看龍文化的象徵的意義」(中国文化芸術聯合会主編「龍文化研

中国 21 Vol. 6 予告 (99年5月刊予定)

特集 ● 中国民俗研究

近年、中国では社会の変動にともなう人々の価値観や生活様式が大きく変化している。民俗文化においても「伝統」の断絶や簡略化がすすみ、改革開放後は経済生活の向上や外来文化の流入によってさらに多様な変化が生まれている。特集では、漢族や少数民族各地区でのフィールドワークにもとづいて、生業や社会組織、冠婚葬祭、衣食住、芸能などをテーマに民俗の変容の実態を明らかにしていく。

【インタビュ】 山東省における民俗研究の歴史と現状 〔徐経澤・葉濤×編集部〕

【座談会】 西南中国におけるフィールドワークの現状と今後の課題 〔クリスチャン・ダニエルス×金丸良子×長谷川清〕

【論説】 塚田誠之「杜族の婚姻習俗」「不落夫家」婚に関する史的考察 〔李濤「二〇世紀末の西藏乃琼村の変遷」〕潘宏立「宗族再興の象徴的儀礼」〔韓敏「フィールドワークで出会った民俗」〕細井尚子「踊る道士」〔田畑久夫「雲貴高原東部におけるミャオ族の生業形態」〕荒川清秀「近代日中学術用語の研究をめぐって」〔中川裕三「中国語における動物の分類について」〕王硯農「漢語と日本語の受け身について」

ほか

「討会」、於北京、八月三〇日～九月三日)

中川裕三

「数動物的量詞「只、匹、頭」(漢語史研究会九月例会、於青山学院大学、九月一七日)

馮天瑜

「張之洞与戊戌变法」(中国史学会・北京大学主催、戊戌維新一百周年国際學術討論会、於北京大学、八月二〇日～二三日)

丸山伸郎

統計研究会「東アジアの経済発展」プロジェクトで訪中(八月三〇日～九月一二日)、アジア経済研究所「中国の産業政策」研究会プロジェクトで訪中(九月四日～一日)

学部通信 (一九九九年一月)

一、学部活動

「中国問題定例講演会」現代中国学部主催講演会

中国関連企業とのネットワークの構築をめざして、一九九九年より企業を対象とした講演会を開催。第一回は東海地区より十数社の参加をいただき、講演後積極的な質疑応答がなされた。

【第一回】日時「一月二〇日(水)午後二時～四時

場所「愛知大学車道校舎会議室

講師「加々美光行(現代中国学部長・教授)」「中国政治を展望する」

今井理之(現代中国学部教授)「中国経済——一九九八年の回顧と一九九九年の見通し」

❖投稿原稿を募ります❖

「中国21」は、新しい発想から現代中国をめぐる諸問題に切り込む、気鋭の論考を広く募集いたします。現代中国に関するテーマであれば、そのジャンルは問いません。むしろ、既存の学問のジャンルを打ち破るような斬新な発想を期待いたします。募集の要領は下記の通りです。

- ①現代中国に関する論考(未発表のものに限る)。
- ②400字詰原稿用紙換算。論説、研究ノート、報告・ルポ、資料等=50枚程度、書評=20枚程度、エッセイ=10枚程度。
- ③原則としてワープロで作成した縦書き原稿2部及びフロッピーディスクを提出。

❖表紙画募集❖

「中国21」の表紙デザインに用いる絵画・写真を募集いたします。絵画については作品のカラー写真を、写真についてはプリントを御送付下さい。

送付先 〒470-0296 愛知県西加茂郡三好町黒笹370 愛知大学現代中国学会

☎(05613)6-1111 (内線8558) FAX(05613)6-5526

*投稿規程の詳細は現代中国学会室までお問い合わせ下さい。採否は、編集委員会の検討を経て決定し、採用にあたっては規定により薄謝を進呈します。

なお、応募された原稿及びカラー写真等は、採否に関わらず返却いたしません。